

2017年8月22日

第58回 大気環境学会年会 都市大気環境モデリング分科会のご案内

**モデル間相互比較研究から見えてきたもの
～大気質モデルの現状と課題、そして今後～**

大気質モデルの二次汚染物質のモデル精度の検証を行ない、また、モデル精度の向上を目指して、種々のモデル間相互比較研究プロジェクトが推進されてきました。本分科会では、MICS-ASIA、UMICS、J-STREAMの各参加関係者にプロジェクトの目的や得られた結果から見えてきたものを紹介して頂き、大気質モデルの現状や認識（ex. モデル共通の問題であるかあるモデルの固有の問題であるか等を含む）を分科会参加者と共有することを目的といたします。また、現在進めております、モデル間相互比較（J-STREAM）の結果をじっくりと見て頂き、今後の具体的な進め方を参加者全員で議論します。

主 催：大気環境学会都市大気環境モデリング分科会

日 時：2017年9月6日（水）16:10～19:00（予定）

会 場：兵庫医療大学 M棟 1F M113(204)

第58回 大気環境学会年会 E会場

座 長：永島 達也（国立環境研究所）

演 者・演題名：

- 1) 黒川 純一（アジア大気汚染研究センター）
アジアにおけるモデル間相互比較研究（MICS-Asia）の現状と課題
- 2) 嶋寺 光（大阪大学）
大気質モデル間相互比較研究 UMICS における成果と課題
- 3) 山地 一代（神戸大学）
大気質モデル間相互比較研究 J-STREAM の現状と課題
- 4) 参加者全員にて今後のモデル間相互比較（J-STREAM）に関する議論

<お問い合わせ先>

神戸大学 山地一代（kazuyo@maritime.kobe-u.ac.jp）